

田辺市立美術館及び田辺市立美術館分館 熊野古道なかへち美術館では下記のとおり展覧会を開催いたしますので、報道方よろしくお願ひいたします。

記

【田辺市立美術館】

- 1 名称 『熊野古道なかへち美術館開館 20 周年記念展 I 渡瀬凌雲～渡米の前後で～』
- 2 会期 平成 30 年 4 月 21 日（土）～ 7 月 1 日（日）
- 3 会場 田辺市立美術館
- 4 休館日 毎週月曜日（ただし、4 月 30 日は開館）・5 月 1 日（火）
- 5 展覧会内容 渡瀬凌雲(1904-1980、本名・幸茂)は 1958(昭和 33)年、文化交流と南画の紹介のため約 1 年間アメリカに滞在、各地を巡りアメリカの人と文化に触れ、精力的に活動しましたが、この地での経験、特に、初期に学んだ中国の山水や繰り返し描いた日本の景色とは違ったスケールの大きな自然に触れたことは凌雲の作風を大きく変える分岐点となりました。
本展覧会では、熊野古道なかへち美術館の開館 20 周年を記念して、渡瀬凌雲の画業を振り返るとともに、表現方法の転換期となった渡米前後の作品に注目して紹介します。
- 6 観覧料 250 円（200 円）
（ ）内は団体割引料金
☆学生及び 18 歳未満の方は無料です。
- 7 その他 下記の日程で展示解説会を行います。
 - ・平成 30 年 5 月 19 日（土） 午後 2 時～
 - ※「国際博物館の日」記念として実施
 - ・平成 30 年 6 月 23 日（土） 午後 2 時～

【熊野古道なかへち美術館】

- 1 名称 『開館 20 周年 なかへちコレクション特別公開 I 晩花と凌雲』
- 2 会期・休館日は同上
- 3 展覧会内容 熊野古道なかへち美術館は、1998(平成 10)年に中辺路町立熊野古道なかへち美術館として開館し、2005(平成 17)年の市町村合併後からは、田辺市立美術館の分館として活動しています。開館 20 周年の節目となる今年度から、町立美術館時代に収集した作品を「旧中辺路町立熊野古道なかへち美術館コレクション」(略称「なかへちコレクション」)の名称を付して、田辺市立美術館のコレクションに統合することとしました。これを記念して、「なかへちコレクション」の核となっている三人の画家、野長瀬晩花(1889-1964/日本画)、渡瀬凌雲(1904-1980/南画)、雑賀清子(1933-2017/洋画)のうち、今会期では野長瀬晩花と渡瀬凌雲の作品を特別公開します。
- 4 観覧料 無料

お問い合わせ先

〒646-0015 和歌山県田辺市たきない町 2 4 - 4 3
田辺市立美術館 担当：辰巳 充
TEL 0739-24-3770 FAX 0739-24-3771
e-mail:tatsumi.m@city.tanabe.wakayama.jp